

記者発表

原子力機構東海原研 減容処理棟における火災について（速報）

平成18年2月13日
生活環境部原子力安全対策課

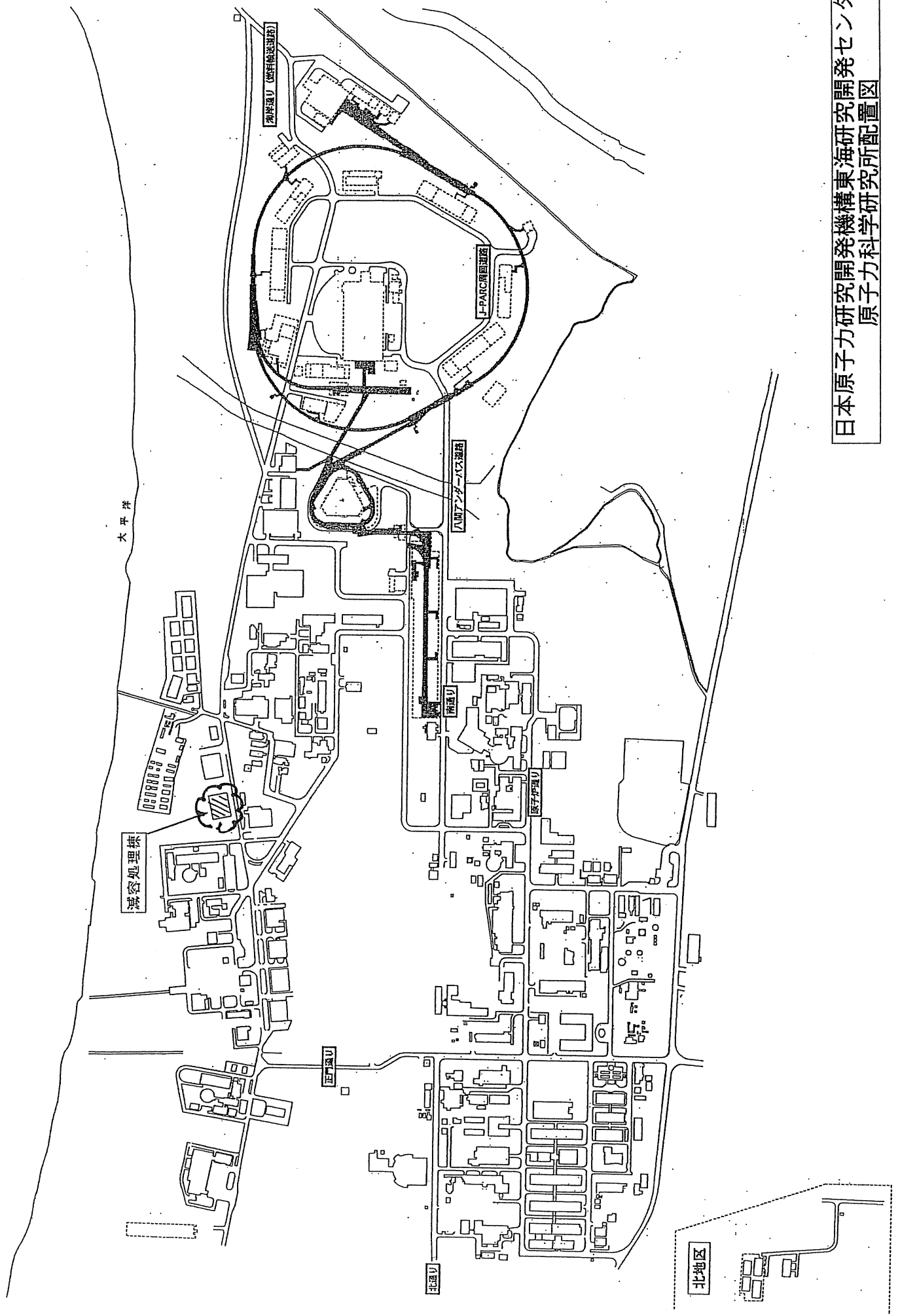
- 1 発生日時
平成18年2月13日（月） 15：33頃
- 2 発生場所
日本原子力研究開発機構 東海研究開発センター 原子力科学研究所
「減容処理棟」（管理区域）
- 3 状況
 - (1) 減容処理棟のプラズマ熔融炉*において、非放射性の模擬廃棄物（コンクリート）の熔融試験中に、炉出口蛇腹付近から火災が発生
※ 放射性廃棄物の焼却灰等を熔融し、固化体へ減容処理する装置
 - (2) 直ちに作業員が消火器により消火活動を実施。
16：05に東海村消防本部が現場に入域。
現在、監視をしながら冷却中。
 - (3) 詳細原因等については、現在調査中。
 - (4) 放射性物質の漏えい ; なし。
 - (5) 周辺環境への放射能の影響 ; なし。
 - (6) 従事者に対する障害及び被ばくの状況 ; なし。

別添【資料1】日本原子力研究開発機構東海研究開発センター原子力科学研究所配置図
【資料2】減容処理棟及びプラズマ熔融炉

※ 本件については、引き続き、日本原子力研究開発機構が記者発表を行う予定

【資料1】

日本原子力研究開発機構東海研究開発センター
原子力科学研究所配置図



減容処理棟及びプラズマ溶融炉

